

Equal Pay Day(イコール・ペイ・デイ:EPD) **アピール** 2024年9月21日 **EPD**全国会議
2024年のEPDは5月2日(一般労働者) 男性が1年間に得る賃金を、女性は翌年の5月2日まで働かないと得られない。

1 男女の賃金格差解消は、経済・社会の問題解決のカギ!

- *労働供給増・経営のイノベーション・消費の拡大・地方での就業確保は、男女賃金格差解消と賃金水準向上から。
- *賃金格差は生涯影響が続く人権問題。母子家庭・中高年女性の貧困を注視しよう。
- *職務・待遇における男女格差をなくし、同一価値労働・同一賃金の実現を。
- *世帯の所得増加を妨げる第3号被保険者制度の廃止を。
- *あらゆる場でジェンダーバイアスをなくし、男女とも育児・家事・介護に関わる社会を作ろう。
- *女性の経済的自立を高める教育を。

2 男女賃金格差解消へ、「具体策」に直ちにに取り組もう!

- *すべての組織で賃金格差の要因を洗い出し、有効な策を明確にしよう。
- *国家・地方公務員の男女間賃金格差を分析し、格差解消に向けた方針を示そう。
- *女性活躍推進法を延長し、男女の賃金差異の開示の拡大を進めよう。
- *長時間労働を防ぎ、柔軟な働き方で継続したキャリアアップができる人事制度を整備しよう。
- *女性の管理職・執行役員・取締役の増加を進めるトップの意識改革と、加速の仕組みを工夫しよう

3 格差解消に向け協力を!

- *格差の実態を「見える化」するEPDを広くアピールしよう。
- *行政(中央・地方)が、格差解消に向け、積極的な協力体制を。
- *経済界・機関投資家・マスコミ・NGO等の、格差解消に向けた「理解と協力と行動を!」。

